

YOKOSHIN NEWS

平成 28 年 4 月 6 日
横浜信用金庫

《よこしん》景気動向調査結果について

—平成 28 年 1～3 月期実績、4～6 月期予想—

横浜信用金庫(理事長 大前 茂)では、定例(四半期)の「景気動向調査」を実施いたしました。調査結果の概要は以下のとおりです。

【業況判断DI】業況判断は悪化、来期も悪化しマイナスとなる見込み

- 今期(平成28年1～3月期)の全業種総合業況判断DIは、前期比5.9ポイント低下の1.3となった。来期は、今期比2.5ポイント低下の-1.2を見込んでいる。
- 製造業の今期業況判断DIは、前期比4.8ポイント低下の-0.8となった。来期は、今期比3.6ポイント低下の-4.4を見込んでいる。
- 非製造業の今期業況判断DIは、前期比6.5ポイント低下の2.4となった。卸売業は前期比14.4ポイント低下の-2.4、小売業は同10.9ポイント低下の-18.9となった。

【特別調査】「中小企業の将来を見据えた事業承継について」

- 後継者については「まだ考えていない」(36.4%)が最多回答
- 事業承継については「子供(娘婿なども含む)に承継」(36.1%)が最多回答
- 事業承継に関する情報・知識の入手先 「専門家(税理士等)」(45.3%)が最多回答
- 事業承継を行なう際の問題点 「事業の将来性」(51.6%)が最多回答
- 事業承継を進めていく上で信用金庫に期待すること 「個別相談」(34.4%)が最多回答

<調査概要>

調査対象:当金庫取引先(法人・個人事業者)774先 有効回答数:758先
調査方法:各営業店職員による聞き取り調査 調査時期:平成28年3月上旬

※ その他詳細につきましては、「《よこしん》HP⇒法人のお客さま⇒景気動向調査」をご覧ください。



横浜信用金庫